

件名：新型コロナウイルス対策に関するマダガスカル政府発表（8月11日分）

○ポイント

- 8月11日（火）、マダガスカル政府が、新型コロナウイルス対策に関する発表を行いました。発表の時点での感染確認件数は累計13317件です。
- 事態は刻々と変わりますので、最新情報の入手に努めてください。

○本文

8月11日（火）の新型コロナウイルス対策に係るマダガスカル政府発表の要点は、以下のとおりです。

1 8月11日（火）の新規感染確認は115人で、これにより、累計感染者数は13317人となった。115人の新規感染者の確認場所及び人数は以下のとおり。

- ・43人：アナラマンガ地域圏（アンタナナリボのある地域圏）
- ・29人：ヴァキナンカラチャ地域圏（アナラマンガの南に隣接する地域圏）
- ・14人：アロチャ・マングル地域圏（ムラマンガのある地域圏）
- ・10人：ブエニ地域圏（マジュンガのある地域圏）
- ・10人：アチム・アンジェファナ地域圏（チュレアールがある地域圏）
- ・3人：アヌシ地域圏（フォルドファンのある地域圏）
- ・3人：アムルニマニア地域圏（アンチラベの南に位置する地域圏）
- ・1人：イタシ地域圏（アンタナナリボの西に位置する地域圏）
- ・1人：アチナナナ地域圏（トアマシナのある地域圏）
- ・1人：ソフィア地域圏（マジュンガの北に位置する地域圏）

2 新規快復者は265人で、これにより、累計快復者数は11276人となった。新規快復者が確認された場所及び人数は以下のとおり。

- ・240人：アナラマンガ（アンタナナリボのある地域圏）
- ・4人：ブングラヴァ（アンタナナリボの西、イタシのさらに西に位置する地域圏）
- ・3人：オートマチアーチャ（フィアナランツァのある地域圏）
- ・1人：アチナナナ（トアマシナがある地域圏）
- ・8人：アロチャ・マングル地域圏（ムラマンガのある地域圏）
- ・4人：ソフィア地域圏（マジュンガの北に位置する地域圏）
- ・5人：アチム・アンジェファナ（チュレアールがある地域圏）

3 新規の死亡者が1人確認されており、これにより累計死亡者数は152人となった。新規死亡者1人はアナラマンガにて死亡が確認された。

4 現在治療中の患者は1889人（前日比で151人減少）で、そのうち重症者は9

8人（前日比16人増加）。

5 保健省局長が出演し、マダガスカルにおける新型コロナウイルスの感染状況について、感染発生から28週目、すなわち7月の最初の週にピークに達したと説明した。

事態は刻々と変わりますので、引き続き政府から最新情報の入手に努めるとともに、手洗い、うがい、マスク着用などの通常の感染症対策を行い、体調に異常がある方は早めの医療機関受診を心がけてください。

【参考：関連する日本のウェブサイト】

新型コロナウイルス感染症（外務省 安全海外ホームページ）

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

新型コロナウイルス感染症について（厚生労働省ウェブサイト）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

日本国国立感染症研究所（コロナウイルスに関して）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9303-coronavirus.html>